



令和6年度 高雄日本人学校

愛河

校訓 「高雄の子ども」 たくましい子 考える子 思いやりのある子



学校だより 5月号

令和6年4月30日

文責 校長 堀山 知基

授業参観へのご参会、ありがとうございました

4月27日(土)に授業参観及び学級懇談会を開催いたしましたところ、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。誠にありがとうございました。新年度となり、新しい学年の学習に熱心に取り組む子供たちの姿をご覧いただけたことと思います。また、学級懇談会では、各担任の学級経営方針や子供たちへの思い、そして、子供たちのより良い成長のために、学校と家庭とが一緒になって取り組むことなどについて共有できたのではないのでしょうか。今後も、学校公開日や授業参観を予定していますので、ぜひご来校いただき、子供たちの成長の過程を見守っていただくと共に、保護者の皆様と教職員とがコミュニケーションを深めていけると幸いです。



さて、早くも明日から5月に入ります。小・中学部の新1年生や編入児童生徒も、学校生活や授業に少しずつ慣れてきたようです。また、昨年度から在籍している子供たちも、1つ上の学年に進級したことを自覚しながら、新たな気持ちで活動する姿に頼もしさを感じます。

私たち教職員も一人一人の子供たちに寄り添いながら、少数ながらではあるものの良さを活かして、子供たちにとって楽しく有意義な学校生活となるよう支援や指導を続けてまいります。引き続き、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

入学式・着任式・始業式



先月号でも触れましたが、11日に入学式を挙行了しました。式では1年生の児童生徒の気持ちのよい返事が聞かれ、小・中学校それぞれの生活をスタートしました。

また、12日(金)には着任式・始業式を行いました。新しく着任した職員そして、新しく編入学してきた友達との出会いとなりました。気分を新たに、令和6年度が充実した日々となるように、それぞれの目標に向かって、高雄日本人学校の全員で過ごしていきましょう。



様々な活動が始まっています

新年度が始まり、各学級での学習活動はもちろん、児童生徒活動など様々な活動が始まっています。子供たちも職員も元気いっぱい活動に取り組んでいます。その一部を紹介します。



児童生徒会あいさつ運動

高雄日本人学校では「いつでもどこでも、誰にでも、気持ちのよいあいさつができる子供の育成」を目標に掲げています。これを実現するために、児童生徒会が中心となり、登校してくる中正國小の子供たちへのあいさつ運動に取り組んでいます。「早安！」の元気な声が気持ちよいです。

見事なプレゼン！

中学部2年生が新たに着任した職員を対象に高雄市の見どころやおススメスポットを紹介するプレゼンテーションを行いました。1年生後半から準備してきたプレゼンは見事な出来栄で、発表を聞いた職員からも「すごい！」と声が上がっていました。生徒たちの表現力が確かに身に付いています。



職員による読み聞かせ

今年度も月に1回、職員による本の読み聞かせを実施します。毎回、子供たちはどの先生がどんな本を読んでもくれるか楽しみにしています。子供たちがいろいろな本に興味をもってくれるように、各職員が工夫を凝らして、読み聞かせをしています。



高雄日本人学校グランドデザインはこちらからご覧ください。

